

## 新認定再商品化製品のご紹介



PETボトルリサイクル推奨マークは、回収された使用済みPETボトルを25%以上原料として使用しているなど、PETボトルリサイクルに寄与している商品を対象としています。推奨マークのついたPETボトル再利用品は、Webカタログでご紹介しています。

PCもしくはスマートフォンよりご覧ください。 <https://www.petbottle-rec.gr.jp/product/catalog/>



PETボトル協議会が2024年4月～2025年3月末までに、新たに「PETボトルリサイクル推奨マーク」の使用を認定したPETボトル再利用品をご紹介します。



リントック株式会社  
ウインドグラフィックメディア  
「LAG」Mothergreen  
E-2200ZC RECYCLED 100  
ウインドフィルム  
飛散防止フィルム  
「WINCOS」1501UH  
RECYCLED 100



有限会社ルーティ  
カルシウム含有グミ  
スクスクのっぽくん



エスピー食品株式会社  
香辛料  
ORGANIC SPICE



株式会社日向屋  
鶏肉加工品、  
豚肉加工品、  
焼き芋  
日向屋

## 協議会活動報告

2024年10月5日、中央区環境保全ネットワークが主催する「子どもとためす環境まつり」が中央区豊海小学校で開催され、当協議会は初めて出展しました。

来場された小学生や保護者の方々は環境に対する意識が高く、会場ではPETボトルのリサイクルに関するクイズに積極的にご参加いただき、日本国内のPETボトルのリサイクル率の高さなどに興味を持っていただきました。



2024年12月4日～6日、東京ビッグサイトで開催された「エコプロ2024」において当協議会は3R推進団体連絡会の一員として出展し、小中学生を含む多くの方々へPETボトルリサイクルの啓発活動を行いました。

また、日本容器包装リサイクル協会ブースでも展示を実施しました。

SDGs Week EXPO 2024  
**エコプロ2024**  
2024年12月4日～6日 10:00～17:00

会場 東京ビッグサイト【東ホール】  
主催 日本資源開拓社、(一社)サステナブル資源推進機構【エコプロ】、  
四国版「カルシウム×ララチック」四国版農村振興・社会インフラチャレンジ、  
インフラアンドインダストリアルマネジメント



## 編集後記

今号の特集としては、資源の有効利用・脱炭素化の促進のための解体・分別しやすい設計、長寿命化につながる「環境配慮設計認定制度」ならびに、大阪万博など関西地区でのPETボトルリサイクルの取り組みを紹介しました。市町村紹介では、中間処理において選別処理しやすくするため「つぶさない」回収を推進し中核都市として発展を続けてきた北海道旭川市、リサイクルセンターを新設し市民への環境教育に力を入れている緑豊かな自然と共に存する岐阜県岐阜市を取り上げてきました。また、再商品化事業者紹介では、廃PETボトルを良質な再資源化にすべく持続可能な循環型社会の実現に向けて取り組んでいる豊通ペットリサイクルシステムズ株式会社、再生樹脂利用事業者紹介では、サステナブルな事業活動を推進する株式会社ポーラ、会員企業紹介では、2024年4月に廃棄物を出すことなく資源を循環させるサキューラーファクトリー（資源循環型工場）を竣工したグンゼ株式会社を紹介しました。(T)

## PETボトルリサイクル推進協議会 会員団体

一般社団法人 全国清涼飲料連合会

PETボトル協議会

一般社団法人 日本果汁協会

日本醤油協会

酒類PETボトルリサイクル連絡会

全国みりん風調味料協議会

一般社団法人 日本ミネラルウォーター協会

発行人 PETボトルリサイクル推進協議会

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町7-16 ニッケイビル2階  
TEL 03-3662-7591 / FAX 03-5623-2885

編集・制作：株式会社MD



ミックス  
責任ある木質資源を使用した紙  
FSC™ C013021



2025.6